

福岡県の貝塚公園における 自動運転バスの実証実験で運行業務を担当

～BOLDLYがこれまでに実施・参画した自動運転に関わる実証実験は合計100件以上～

ソフトバンク株式会社の子会社である BOLDLY 株式会社（ボードリー、本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO：佐治友基、以下「BOLDLY」）は、「Fukuoka Smart East 推進コンソーシアム」※1が2021年3月27・28日に福岡県の貝塚公園（福岡市東区）で実施する、自動運転バスの実証実験で運行業務を担当します。この実証実験は、先進的なまちづくりを目指す「Fukuoka Smart East」の一環として実施されるものです。

BOLDLY は、自動運転バスの運転手を派遣する他、ルートの設定や 3D マップデータの収集・マップ作成、障害物検知センサーや自動運転車両の設定など、走行に必要な作業を行います。実証実験の詳細は、「[Fukuoka Smart East](#)」のウェブサイトをご覧ください。

自動運転バスの実用化を目指して2016年4月に設立された BOLDLY は、さまざまな自治体や企業などと連携して取り組みを進めており、これまでに実施・参画した自動運転に関わる実証実験は合計100件以上に上ります。また、2020年11月には、BOLDLY の協力の下、茨城県の境町が自治体として国内で初めて※2自動運転バスの定常運行を開始しました。BOLDLY は、遠隔地のオペレーターが、運転手がいらない複数の自動運転バスの運行を同時に管理する将来を見据えて、自動運転車両運行プラットフォーム「Dispatcher（ディスパッチャー）」を開発し、境町での運行や各地での実証実験で活用しています。さまざまな自動運転車両と「Dispatcher」の連携にも取り組んでおり、現時点で19車種の運行管理に「Dispatcher」を活用することが可能です。BOLDLY は、今後も自動運転バスの普及に向けた取り組みを加速していきます。

※1 参画事業者：福岡市、九州大学、独立行政法人都市再生機構（UR 都市機構）、福岡地域戦略推進協議会

※2 乗車定員11人以上の車両が、一般の方の移動手段として期間を限定せずに大半の区間を自動で走行するのは初めて。（BOLDLY 調べ）

- Dispatcher は、BOLDLY 株式会社の商標です。
- このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- このプレスリリースに記載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。